



イマジン
ロータリー

Jennifer E. Jones
ジェニファー E. ジョーンズ
2022-23年度国際ロータリー会長



No. 24 the Rotary Club of
Takasago, Japan

週報

高砂

クラブ会長方針

IMAGINE TOMORROW – 未来へつなごう 友愛奉仕 –

- ◇クラブビジョン・戦略計画を立案し推進する。
- ◇文化の香り溢れる地域社会づくりに貢献する。
- ◇手に手を、輪に輪を、深い友情を育む。

例会記録 (2023. 2. 17 (金)) 通算3,335回

◆開会

- ◆ロータリーソング「我等の生業」
「四つのテスト」

◆ゲスト紹介

ルネサンスみなと町高砂 小田 和美 様
生南 匡浩 様

◆歓迎歌「松の緑」



ルネサンスみなと町高砂
小田 和美 様、生南 匡浩 様

◆プログラム予定

2月24日(金)	3月3日(金)	3月8日(水)	3月17日(金)
休会 定款第7条第1節(d)による	会員卓話 会員近況報告	移動合同例会(10日分) 高砂青松RCとの合同例会	クラブフォーラム 創立70周年打ち合わせ

◆出席報告

本日 2月17日 会員数33名 出席者 23名 出席率79.31%
前々回 1月20日 会員数33名 修正出席者30名 出席率90.91%

◆MAKE-UP

後藤 純次会員 e-CLUB 2月15日(2月17日分)
堀 直樹会員 e-CLUB 2月15日(2月17日分)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

森本 幸吉会長……ルネサンスみなと町高砂の小田様、生南様ようこそ高砂ロータリークラブへ。本日の活動報告楽しみにしております。

新井 哲三会員……本日、帆船みらいへ船旅の友愛奉仕助成報告をさせていただきます。有難うございました。

加治屋昭平幹事……新井会員、小田様、生南様、本日の卓話よろしくお願い致します。楽しみにしています。

後藤 宗久会員……ルネサンスみなと町高砂の皆様、本日はよろしくお願い致します。

早退2名

◆幹事報告

- ・ロータリー手帳予約の受付
- ・明石RC事務所移転のお知らせ
- ・ロータリーアクト研修会登録の案内
- ・平和構築と紛争予防月間
- ・第45回ロータリー少年少女キャンプの案内
- ・第21回RC全国囲碁大会の案内
- ・ハイライトよねやま275号が届いています。
- ・兵庫県立美術館よりチラシが届いています。

〈例会変更のお知らせ〉

- 明石東RC 3月23日 休会
3月30日 花見例会
- 加古川RC 3月21日 休会
- 加古川平成RC 3月22日 例会取りやめ
- 高砂青松RC 3月 8日 高砂RC合同例会
3月22日 休会



加治屋 昭平 幹事

◆会長の時間

長らく続いたコロナ禍もようやく峠を越え、3月にはマスク緩和、5月には5類へ移行。春はそこまで来ています。そこで今回は、過去のパンデミックの歴史に学び、未来を考えたいと思います。

人類はたびたび感染症に襲われ、多くの命が失われました。一方でパンデミックは、人々の考え方や行動様式を劇的に変えるきっかけをつくりました。

14世紀には「黒死病」と呼ばれて恐れられたペストが世界的に流行し1億人が亡くなりました。特に人口の3分の1を亡くしたヨーロッパでは大変革が起こりました。

生死に対する価値観が揺らぎ、封建社会の崩壊につながりました。また、経済的には深刻な労働力不足により領主は、共同体で農民を働かせ支配する構図から、農民に土地を貸出し、創意工夫で成果を上げさせました。これが「資本主義」につながったといわれています。そして新たな学問や芸術がルネサンスを生み、教会の権威も失墜して宗教改革が始まりました。一連の変革は「近代の陣痛」といわれています。

さて、21世紀のコロナ禍。「新時代の陣痛」は、どのような変革を生み出すのでしょうか？緊急事態宣言中に一気に広まったりリモートワークやオンライン授業、ネット販売。一気に減少した公共交通機関利用客数やオフィスの稼働率。働き方や学び方そしてライフスタイルに大きな変化をもたらしました。また、自宅での自分時間を持つ中で「自己実現」、新しい生き方の探求も始まりました。これまでの常識が非常識となる変革の時代到来です。これをチャンスと受け止め、わが高砂ロータリークラブメンバーも変革に挑み、私たちのルネサンスを生み出しましょう。



森本 幸吉 会長

◆本日のプログラム

卓話 友愛奉仕活動助成金事業「帆船みらいへプロジェクト」

ルネサンスみなと町高砂 小田 和美 様



ルネサンスみなと町高砂 新井 哲三 会長



ルネサンスみなと町高砂 小田 和美 様

高砂ロータリークラブ

友愛奉仕活動助成事業 帆船みらいへプロジェクト

令和5年2月17日
帆船みらいへプロジェクト実行委員会

文責：小田和典

事業概要

事業の趣旨

日本遺産北前船寄港地を『帆船みらいへ』を北前船に見立てて、各地の日本遺産北前船寄港地を巡る体験航海を実施。北前船寄港地・船主集落を巡ることで日本遺産に対してより理解を深め、将来的には当地高砂の他、各北前船寄港地で当該ツアーを展開することで、日本遺産 北前船寄港地・船主集落を巡る新たな看板商品として、全国への波及をも視野に取り込む。

今回は、実証事業としてモニター的にツアーを実施。次年度以降の帆船みらいへ北前船寄港地航海と船主集落のまちあるきをセットとした看板商品へと昇華させていきます。

事業費の概要

- > 総事業費＝7百万円
「帆船みらいへツアー」と「船主集落のまちあるきツアー」の2事業
- > 事業費内訳
観光庁補助金＝6百万円
自己資金 ＝1百万円 (50万円はロータリークラブ助成金)
- > 事業規模比率
帆船みらいへツアー : 62%
船主集落高砂まちあるきツアー : 38%

プロジェクトの特徴

- > 帆船みらいへを北前船に見立て北前寄港地訪問ツアー
- > トリニティー体験*を観光資源とする実証実験
- > 港町高砂の復古(ようこそ海から高砂へ)
- > まち歩きデジタルマップの制作導入継続実験
- > インバウンドの実証(外国人参加・今回3名)

トリニティー(三位一体)体験学習とは、①郷土の歴史を学ぶ、②海洋プラスチック問題を身近な堀川運河と連携して学ぶ、③松右衛門帆の北前船とスポーツであるヨットの動く原理とは同じであることを学ぶ。

人も物もあるものを活かす、もったいない精神を発揮させる。ソフトでは専門家が持つ知見を協働でそれもワンストップで伝える仕組み。ハードでは工業松右衛門旧宅、NPOヨット、堀川運河と連携観光センターを活用。

北前船寄港地ツアーコース

- Aコース 兵庫津(神戸港)～高砂体験航海と高砂まちあるき(日帰り)
- Bコース 高砂寄港セットコース、高砂～空津体験航海と空津のまちあるき(1泊2日)
- Dコース 空津のまちあるきと空津～高砂体験航海(日帰り)
- Cコース 高砂～空津体験航海と空津のまちあるき(日帰り)
- Eコース 高砂～兵庫津(神戸港)体験航海(日帰り)



帆船「みらいへ」概要

運航者 : グローバル人材育成推進機構
用途 : 旅客船(体験航海)
総トン数 : 290トン(船内)・362トン(船外)
全長×幅 : 62.16m×6.62m
旅客定員 : 88人(船泊の場合)
主操縦 : 32OPX1基
帆 装 : 3本マスト・総帆積13枚



帆船みらいへスナップ写真



マイクロプラスチック採集風景



チームワークで主帆をあげる風景



参加者の印象コメント

大人の乗船体験者からは

- ①強烈なまでに深く記憶に刻まれる一日だった。
- ②帆船みらいへは世代を超えて楽しめる上に教育効果が絶大。
- ③不定期で北前航路を運行してはどうか。
- ④高砂の港を輪廻にして欲しい。
- ⑤高砂はいい街、知らなかった。

子どもからは

- ①船上での海洋プラスチックの採取は初めてでいい経験になった。
- ②歴史と環境の座学を子ども向けにして欲しい。

[次ページ詳細](#)

- 帆船みらいへを北前船に見立て、謡曲高砂「高砂やこの浦舟に帆をあげて」を80名が一同に会しチームワークで帆船の操船体験と帆定理論に触れる機会とする。

- 世界の海洋プラスチック課題を意識する機会、堀川運河/播磨灘はロンドンにも繋がる、国際性にも触れる機会とする。

- 高砂沖から見える世界の一流品を作る工場では環境問題に取り組むカネカの生分解性バイオポリマー（プラスチック代替素材）、サントリーのペットボトル再利用システム、三菱高製の水素燃料利用のタービン研究と高砂水素パークの整備検証、江戸末期の松右衛門翁の発明ともの作りが今に繋がっていることに触れる機会とする。

- 獨士の歴史では、工業家旧宅の壁板には高瀬舟板が利用されていることなど、江戸時代から物を大切にすることは現在の産業や輪船航海までにも、SDGsとして繋がっているなど、想像力を膨らませる機会とする。

高砂ロータリークラブのみなさま
ありがとうございました。

船中八策組のみなさま
引き続きよろしくお祈りします。

文責：小田原美穂

2023年2月23日（木）祝日
城山ゴルフ倶楽部



森本 幸吉 会長 挨拶



優勝 覚野 成広 会員



会 長：森本 幸吉 幹 事：加治屋 昭平
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長：橋本 康宏
例会会場 高砂商工会議所 2階会議室
<http://takasagorc.starfree.jp/>